

．平成24年度活動計画(案)について<協議>

1．方針

- ①修学旅行の教育性の充実、安全性の確保、経済性の適正化を追究し、より良い形の修学旅行の実施を目指す。
- ②連合体輸送の望ましいあり方について研究を深めるとともに、利用の拡大を図る。
- ③関係機関・団体と連携・協議し、望ましい修学旅行の条件整備を図る。

2．活動のねらい

平素と異なる環境の中で多様な体験を通して、修学旅行のねらいの達成や生徒の社会性・人間性の育成を図り、感性を育む修学旅行の展開を目指す。

3．活動の大綱

(1) 会議等の日程案

	会議名	予定内容	開催日	時間	会場
総会・研究協議会	総会・第1回	年度計画の審議、決定	6月5日(火)	13:30 ～ 15:30	東京文化会館 (予定)
	第2回	輸送申込状況、輸送作成基準等の確認他	10月1日(月)		
	第3回	輸送計画の確認・微調整と決定	11月2日(金)		
	役員代表者会	年間活動の総括と次年度大綱検討	2月13日(水)		
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月27日(水)		
研究委員会	第1回	調査研究内容の検討	6月5日(火)	11:00 ～ 12:30	東京文化会館 (予定)
	第2回	データの分析・考察	10月1日(月)		
	第3回	データの分析・考察、まとめ	11月2日(金)		
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月27日(水)		
	第48回研究発表会	実践研究発表等	11月22日(木)	13:30～ 16:30	さいたま市・ブリランテ武蔵野
全修協	第29回全国修学旅行研究大会 (修学旅行の理論・研究実践発表、シンポジウム)		7月30日(月)	12:30～ 16:30	東京・グラン ドヒル市ヶ谷
	三地区(関東・東海・近畿)修学旅行委員会連絡会 (修学旅行に関する意見・情報交換)		25年 1月23日(水)	14:00～ 16:00	(東海地区)

<会議出席>

- ・ 役員代表者会(各県2名、定数11名): 役員、各県委員長(部長)、研究委員長
- ・ 総会・研究協議会(各県4名、定数22名): 役員、運営委員、研究委員
- ・ 研究委員会(各県2名、定数10名): 研究委員、運営委員1名兼務
- ・ その他政令指定都市校長会(さいたま市、千葉市)から役員1名参加。

<県別分担事項一覧>(平成24年度～28年度)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
会長選出県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県
運営委員長	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県
〃副委員長	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県	埼玉県
研究委員長 研究発表県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県

(2) 連合体計画輸送

1) 平成 24 年度計画輸送の実施

平成 24 年度修学旅行専用列車の申込み状況

(単位：校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増 減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	33	4,716	94	12,509	18	1,561	214	36,242	115	17,964	474	72,992	-2
B	81	10,249	19	1,531	14	616	47	5,373	25	3,004	186	20,773	-14
C	8	1,279	0	0	0	0	46	8,050	50	8,750	104	18,079	11
秋季C	0	0	0	0	0	0	14	2,754	0	0	14	2,754	-2
合計	122	16,244	113	14,040	32	2,177	321	52,419	190	29,718	778	114,598	-7
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	1	66	1	66	0
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	4	532	4	532	0
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	4	507	4	507	0
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,105	9	1,105	0
総合計	122	16,244	113	14,040	32	2,177	321	52,419	199	30,823	787	115,703	-7
対前年	-4	-318	-2	5	-3	-711	2	330	0	381	-7	-313	

② 割付け日程

1) コース別設定期間(出発日ベース)・人数・日数

A	B	C	東北・山形	長野
5/8～7/8 62日間 72,992名 1日平均1,177名 1日最大1,239 1日最少1,102 102	5/28～6/15 19日間 20,773名 1日平均1,093名 1日最大1,156 1日最少1,051	春 5/8～6/29 53日間 18,079名 1日平均341名 秋 9/18～9/28 9日間 2,754名 1日平均306名	5/15～5/24 4日間 598名 1日1校	5/16～5/30 4日間 507名 1日1校

2) 平成 24 年度出発式 (関東地区公立中学校修学旅行出発式)

- 日時—平成 24 年 5 月 8 日 (火) 午前 7 時 25 分～7 時 35 分
- 7 時 47 分東京発「のぞみ号」乗車校
 - 入間市立上藤沢中学校・富士見市立水谷中学校・新座市立第 4 中学校
 - 久喜市立栗橋東中学校・上尾市立西中学校・鳩ヶ谷市立里中学校
 - 白岡町立南中学校・宮代町立前原中学校 の 8 校
- 関修委を代表しての挨拶は、関修委運営委員長守屋 勝利校長先生が行いました。

3) 計画輸送の利用校拡大

平成24年度も引き続き、組織・活動への理解を得るため、関修委PR用リーフレットもとに各学校への啓発に努める。

4) 平成26年度修学旅行の計画輸送策定

計画輸送（連合体）の理念、必要とされる理由を徹底し、各校が協力し合い全ての中学校が円滑に修学旅行を実施できるために。

ほとんどの学校が5月中旬実施を希望→関修委の役割一平準化。

- ①Aコース希望で、東京近郊の学校は、出来るだけCコースへ
- ②東京都、神奈川県中学校長会が走らせている専用列車と関修委の専用列車の相互利用の可能性を探り、JRへ働きかける。
- ③Bコースを魅力あるものするための方策を研究する。
- ④利用申込みの段階で、東京駅までの継走を明確にする。
- ⑤東北、上越、長野方面の新幹線利用の拡大を図る。
- ⑥広島修学旅行列車の設定に伴い、引き続きPRに努める。
- ⑦Cコースの帰りの時間を繰り上げるか否か検討。
- ⑧申込み書への記入—乗車駅・降車駅、継走の利用予定等、丁寧に記入を。

割付け・組み合わせから発表までの手順

6月	● 5日	総会・第1回研究協議会	……	26年度輸送計画の大綱決定
	● 上旬～下旬	……		輸送申込書等配付(各県)
7月				
	● 20日	……		26年度輸送申込み締切
8月				
	● 21日	……		申込み集計の事務局送付
9月		<事務局にて割付原案の作成>		
10月				
	● 1日	第2回研究協議会	……	26年度輸送計画原案提案
	● 上旬～下旬	……		割付原案による確認、調整(各県)
11月				
	● 2日	第3回研究協議会	……	26年度輸送計画の決定
	● 27日	……		26年度輸送計画発表
2月				関修委ホームページから各学校の決定日を確認
	● 1日	……		各学校、JR輸送申込書を旅行社経由で提出

5) その他

(3) 研究調査活動

1) 研究調査の継続と充実

2) 第48回修学旅行研究発表会の開催

- ・日時 平成24年11月22日(木) 13時00分～16時10分
- ・会場 ホテル ブリランテ武蔵野(公立学校共済組合の施設)

さいたま市中央区新都心2-2 TEL048-601-5555

3) 現地視察会

修学旅行の充実のために先生方の現地視察・研修を重視する。

しかし、下記の3コースを夏休みの日程の中で実施できるかどうか、検討する。

- ①神戸市修学旅行現地研修会—引き続き継続する—防災・震災教育の必要性の高まり
- ②広島市修学旅行現地研修会—平成25年度から関修委Dコース(広島便)新設に伴い新たに実施する。(細部を広島市と打ち合わせ中)
- ③奈良県修学旅行現地研修会—学びの宝庫である奈良を違った角度から学ぶ。

- ① 神戸市修学旅行現地研修会 平成24年8月10日(金)・8月11日(土)
- ② 広島市修学旅行現地研修会 平成24年8月16日(木)・8月18日(土)
- ③ 奈良県修学旅行現地研修会 平成24年8月5日(日)・8月6日(月)

※ 各県からそれぞれのコースに2名以上の参加をめざす。

4) 修学旅行資料「関西の旅」の利用推進

関東地区公立中学校修学旅行委員会の編集・監修による「関西の旅」の利用促進を図る。
各学校の修学旅行のしおりと共に製本する方法も可能であり、併せてPRする。

5) その他

(4) 陳情・要請活動

1) 平成25年度修学旅行費等の国庫補助金増額陳情

平成24年度修学旅行費等の国庫補助金の決定額(単価・円)

行事	学校種別	24年度決定額	要望額	
修学旅行	中学校	55,700	55,900	
	小学校	20,600	20,800	
校外学習	中学校	宿泊あり	5,840	5,940
		宿泊なし	2,180	2,280
	小学校	宿泊あり	3,470	3,570
		宿泊なし	1,510	1,610

2) 計画輸送に関する改善要望

重点要望

- ①東京駅までの継走特急列車の割引をお願いしたい。
- ②各駅の団体客の集合待機場所の確保をお願いしたい。

3) その他

(5) 他団体との連携

1) 公益財団法人全国修学旅行研究協会との連携

第29回全国修学旅行研究大会

平成24年7月30日(月) ホテルグランドヒル市ヶ谷

「修学旅行の安全確保」を中心テーマにして提言型のパネルプロポジション

2) 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会の参加

○平成25年1月23日(水) 関東地区

(6) その他

- 1) 情報・資料の提供・発信
- 2) 関修委・全修協のホームページの活用。
- 3) 各県と事務局とのEメールの活用推進。

4. 予 算

(1) 平成24年度支出予算案

(円)

科 目	費 目	予算額	前年予算額	増・減(△)	摘 要
会 議 費	総会・研究協議会 ・研究委員会	650,000	600,000	50,000	会場費、交通費
	研究発表会	600,000	600,000	0	会場費、設営費、資料作成 費、反省会費
旅費交通費	事務局交通費	142,100	163,900	△21,800	出張交通費
通信運搬費	通信運搬費	50,000	50,000	0	会議案内、資料送付等郵便・ 宅急便料金
印刷製本費	印刷費	270,000	300,000	△30,000	輸送計画関係書類、調査研 究関係印刷物
助 成 費	各県活動運営費	787,900	786,100	1,800	各県修学旅行委員会助成金
支出合計		2,500,000	2,500,000	0	

(2) 各県修学旅行委員会(部)への活動助成金

関修委より、各県修学旅行委員会(部)の活動運営費(会議費、郵送・通信費、事務費等)の一部として助成する。なお、各県は助成金の支出報告を毎年度行うものとする。

ア. 県助成金算出基準

算出式 定額(全設置校対象)100,000円 + (連合体参加校数×300円)

※研究発表県には、50,000円を調査研究費としてプラスする。

※連合体参加校数は23年度第4回研究協議会開催日時点(25年度計画校)の校数。

(校、円)

県 名	定 額 (A)	連合体校数	利用校金額 (B)	研究発表県 調査研究費 (C)	助成金額合計 (A) + (B) + (C)
茨城県	100,000	123	36,900	—	136,900
栃木県	100,000	114	34,200	—	134,200
群馬県	100,000	34	10,200	—	110,200
埼玉県	100,000	322	96,600	50,000	246,600
千葉県	100,000	200	60,000	—	160,000
合 計	500,000	793	237,900	50,000	787,900

5. その他

定例研究協議会での「講話」について

- | | | |
|-----|----------------------|---------|
| 第1回 | 「修学旅行の受け入れと広島市の観光行政」 | 広島市 |
| 第2回 | 「東日本大震災と新幹線の輸送システム」 | J R 東日本 |
| 第3回 | ～ J R との意見交換会～ | |
| 第4回 | 「修学旅行生の受け入れと危機管理対応」 | |
- (劇団四季、ディズニーランド、奈良交通等を検討中)

その他

- 1) 関修委専用 E-mail アドレス。メールの活用を図る。
- 2) その他